

たしかめて
火を消してから
次のこと

るく ぼん まどい
六 番 纏

発行者
辰野町消防団
第 6 分団
発行人
古 村 誠 一



町内における火災現場

御 挨拶



分団長 古村誠一

平成十四年の輝かしい新年を迎え、区民の皆様にご挨拶を申し上げます。皆様方におかれましては、日頃、当分団の活動に對しまして深い御理解と心温まる御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、世界では、あの恐ろしいテロ事件、アフガニスタンにおける戦争、国内においては、先の見えない不景気、狂牛病問題と人々の憶測を超えた事件、事故が発生し心が荒む世情の中で私達は生きていけると感ぜられる一年でした。

町内に於ても一月の宮木地区の火災を皮切りに、ここ数年では思いもよらない程、出動の多い年となりました。

このような時代であるからこそ、私達消防団も常日頃の防災活動、訓練を通じて郷土の為、人々の為、愛するものの為に日々研鑽を積み重ねてまいる所存であります。どうか今後とも、皆様の絶大な御理解と御協力をお願い申し上げます。

さて私事ではございますが十数年間という消防生活が、諸先輩方、同僚、後輩とのつきあいの中で喜びや悲しみ、苦しみを共有でき、時には互いの思いをぶつけ合い酒を酌み交わす、そんな何にも変え難いものになりました。心から感謝の気持ちをごめ一言仲間たちに述べさせて頂きます。「ありがとうございました。」

終わりに、平成十四年が区民の皆様方にとって佳き年になることと、町内が災害のない平和な一年である事を祈念して御挨拶いたします。

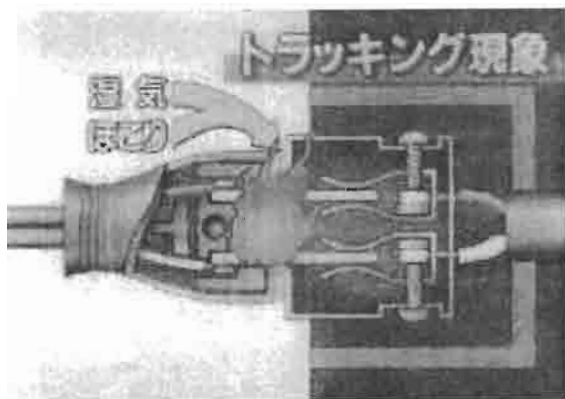
トラッキング火災を御存じですか

1. はじめに

冷蔵庫やテレビ、洗濯機など、電源プラグをコンセントに差し込んだまま使い続けている家電製品は少なくありません。これらは長年放置していると、トラッキング現象により火災になる危険性があります。

2. トラッキング現象について

コンセントやテーブルタップに長期間電源プラグを差し込んでいたため、コンセントとプラグの隙間に徐々にほこりがた



まり、このほこりが湿気を呼ぶことによってプラグ両極間で火花放電が繰り返されます。そして絶縁状態が悪くなり、プラグ両極間に電気が流れて発熱し、ついには発火します。これを「トラッキング現象」といいます。

3. トラッキング現象が発生しやすい場所及び環境条件

(1) 洗面所や台所など湿気が多く湯気や水滴が直接かかる位置にあるコンセント等に差し込まれた電源プラグ。このような湿気の多い場所や、結露が生じやすい場所に設置している家電製品のプラグには特に注意しましょう。

(2) 家具などの裏側に設置されたコンセント等で、電源プラグを長期間差し込んだままの状態になっているところ。

(3) エアコンや暖房器具などの使用により、結露が生じやすいところにあるコンセント等に差し込まれた電源プラグ。

4. トラッキング火災の一般的対策法

トラッキング火災を予防する対策は、家電製品の電源プラグを定期的に点検・清掃しコンセントに差し込んだままにしないことです。また、家電メーカーによりトラッキング防止のためのグッズも販売されています。

防災袋

防災袋というものを御用意していますか？いざという時、何も持たずに避難してしまえば、その後何もできなくなってしまいます。家族で話し合い、緊急に必要なものと、避難後の生活に必要な物とを分けて用意すればよいかと思えます。何を用意すればよいのかという方には、右にチェック表を作成してみましたので、参考にいただければと思います。

持出品を欲ばると、避難時に支障が生じます。男性で15Kg・女性で10Kgを目安にし、家族構成を考慮した上で中身を工夫していただければと思います。

災害はいつ起こるかかわからず、決して無縁なものではありません。いざという時に右往左往することなく、落ち着いて行動できるように、準備することが大切ではないでしょうか。

持出品チェック表

- ① 携帯ラジオ
(何はなくとも情報収集。電池は多めに)
- ② ライト (懐中電灯)
(夜には大変役立ちます。予備電池用意)
- ③ 非常食品
(カンパン、缶詰、ミネラルウォーター)
- ④ 応急医薬品
(絆創膏、包帯、傷薬など)
- ⑤ 衣類
(上着、下着、タオルなど)

住宅リフォーム
材施工一式

ノエ芸

TEL 41-1770
FAX 41-1795

ラーメンショップ

じゅげむ

箕輪町八之廿 TEL 0265-70-9619

あなたひとりの そして
あなた方家族のための ●建築設計・監理
世界でたったひとつの建物をつくるために…

Art's 1級建築士事務所
(有)設計工房 アーツ

Art's Architect Desibn Office

辰野町樋口山際 1404 TEL 0266-43-3293

二事店

設備

TEL 41-1877
FAX 41-1886

クリーニングの専門店だから
何でもクリーニング致します

クリーニング ママ号 鳥羽

電話・有線 41-4542

有限会社 中谷商工

消火器・火災報知器・消防用具

辰野町大字樋口 1040-1 電話 41-2584(代)
FAX 41-1347

地震がおこったら

地震だ！その時にあなたは
どうしますか？
これだけはやっておきたい
あなたを地震から守る心得

1 まずは自分の身を守る

テーブルの下に身をかくし、まず自分の身を守る。
家具などは転倒防止を忘れずに。



2 すぐに火を始末 ガス栓をしめる

ガスコンロなどの火は確実に消し、
ガスの元栓をしめる。
火を扱ってなくてもガス栓をしめる。



3 火がでたら とにかく火を消す

火がでたら、ただちに火を消す。
すぐ消火ができるように日頃より
消火器を準備しておき、又使用
方法を確認しておく。



4 あわてて外へは とびださない。

落下物の危険を避けるため、慌
てて外へとびださない。
ただし、逃げ口を確保するため
戸は開けておく。



5 狭い路地や 塀ぎわに近づかない

ブロック塀、門柱、自動販売機など
の倒れる危険性のある場所には近づ
かない。又、崖、川、狭い路地への
避難は避ける。



6 外にいる時は

近くの空き地や公園など建物
のない広場に避難する。
窓ガラス、外壁の落下、道路
の亀裂に注意して避難する。
又、火災やガス漏れを発見し
たらすぐ消防署へ連絡を。



7 自動車を運転中 の時には

ブレーキをかけ、他の車に
注意して、ゆっくり左によ
せる。



救急バックは日頃から準備を

NAKAYA JIKO 自動車総合業 マツダレンタカー
レッカー110番
有限会社 中谷自動車工業
辰野町大字樋口569-1
☎41-1276 代 FAX 41-2409 夜間 ☎41-1768

料理・宴会・居酒屋
元祖山賊焼 **とびっ子**
辰野町柳町 TEL 41-1642-41-2113

一般建築塗装・外壁吹
看板設計施工・アルミ
有限会社 タツ
上伊那郡辰野町沢底20

ほたるの里のほっとステーション
お弁当、おにぎり予約注文承ります
ローソン辰野赤羽店
辰野町大字赤羽104-1 TEL(0266)43-3963
年中無休 24時間営業

Y O U M I N O
カラオケ
遊民
KARAOKE・BAR&CARWASH
PHONE・FAX 0266-43-2066

辰野町上下水道指定
有限会社 丸月
上伊那郡辰野町大字沢底

救急法講座 ⑥

倒れている人がいたら

意識があるかどうかを確認し、意識がある場合には必要な手当を行い、意識がなければ速やかに気道確保を行います。

応急手当の手順

〔意識の確認〕

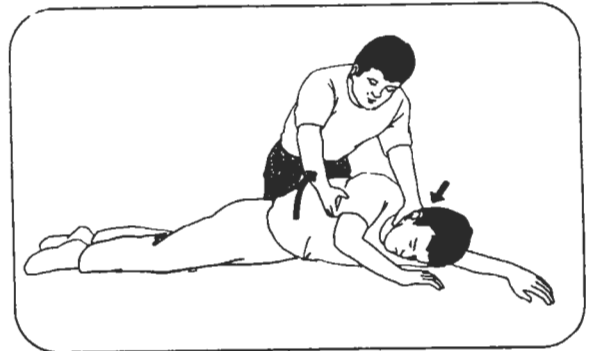
怪く肩をたたきながら「もしもし、どうしたのですか」など呼びかけをします。ここで、反応がなければ意識障害をおこしていると判断し、ただちに大声で「救急車を呼んでください」など、周囲に協力を求めます。また、危険な場所に倒れている場合はまず数人で安全な場所へ運搬します。

〔気道確保〕

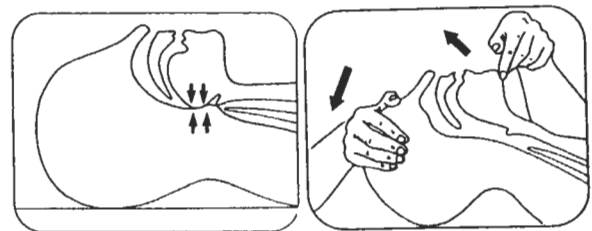
気道確保の基本は、仰向けの状態で行います。もしうつぶせで倒れている傷病者がいる場合は、頸椎損傷の疑いがない限り(図1)のように仰向けに体位変換をします。

一方の手を傷病者の頬に、他方の手を下あごの先にあて、下あごを押し上げるようにして頭部を後方に傾けます。(図2)

頸椎損傷の疑いがある場合は、両手で下あごの角に指をかけて前方に押し出してみます。



【図 1】



【図 2】

〔呼吸の確認〕

気道を確保した状態で呼吸を確認し、呼吸が無ければ人工呼吸などをしなければなりません。方法がわからなければ、周囲に協力を求めるなどして対処します。

昼間火災への

備えについて

副分団長 中谷英司

現在、消防団員の町外勤務者が増加している為に、平日の就業時間帯に発生する昼間火災への対応が重要な課題になっています。当第六分団は総員の四分の三が町外勤務のため、平日昼間の出勤までに一人平均三十分程かかってしまいます。この課題は当分団だけでなく他の分団も同様の問題を抱えています。

これに対して町消防団では一昨年より、昼間火災に対応できる団員の把握と、各分団の管轄を超えて消火活動ができるよ

う町内全域の共通水利地図の作成と配布といった取り組みがなされています。

当分団では、沢底、樋口の各部単位で出動していた従来の構成に加え、昨年度より町内勤務の十名強の団員からなる昼間火災出動隊を新規に編成しました。この隊に対し、要請後十五分以内で出動できるよう、模擬火災による訓練や講習を実施しています。

また、消防団以外にも鴻ノ田地籍や赤羽区のように地元在住の方々による自衛防災組織を編成している地区もあります。地元から若手が離れている時間帯の災害に対する危機管理という面では昼間火災隊と同じ方向性のある考え方だと思えますので、当分団としても協力して災害に

対処していく所存であります。消防団の昼間火災隊には機動性も求められます。管轄以外の消火活動や他分団の昼間火災隊との連携ができるといった実践的な隊になれるよう、今後も努力致します。

昼間火災の多くは、火気の取り扱いの不注意による人為的ミスから発生しています。区民の皆様には火の用心と、万一昼間火災が発生した際には、限られた団員が適切に出動できるよう、早くと確に消防署に通報していただけるよう、ご協力をお願い致します。



編集後記

「災害に対して日頃一〇〇%の準備と心構えをしろ」というのは、なかなか難しい面があります。しかし、近年に見られる様々な災害に対して今回取り上げた記事は必要なものと成り得ると自覚しております。区民の皆様にもぜひ実行に移して頂けたら幸いです。

編集委員

- 古村幹夫 中谷博文
- 花岡健太郎 黒沢克也
- 有賀雅利 他 幹部一同